

社団法人日本循環器管理研究協議会 平成23年度事業計画

I 諸会議の開催

- 1 **常任理事会**
年1～2回開催 第1回目：第50回（平成23年4月22日開催）
- 2 **理事会**
年1～2回開催 第1回目：第56回（平成23年6月2日開催）
- 3 **評議員会**
年1回開催 第44回（平成23年6月3日開催）
- 4 **定期総会**
年1回開催 第47回（平成23年6月3日開催）
- 5 **各種委員会**
・雑誌編集委員会
年1回開催 第40回（平成23年6月2日開催）
（※その他委員会は必要に応じて開催）

II 啓発・教育事業

1. 第47回日本循環器病予防学会・日本循環器管理研究協議会総会

- 主題： 地域から発する循環器予防
会期： 第1日目 平成23年6月3日(金) 9時30分～18時35分
第2日目 平成23年6月4日(土) 9時～16時
会場： パピヨン24 ガスホール（〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代1-17-1）
会長： 樗木 晶子（九州大学大学院医学研究院 保健学部門教授）
- プログラム： ◆**会長講演**
座長： 久代 登志男（日本大学医学部 総合健診センター）
演者： 「突然死をいかに生きるか」
樗木 晶子（九州大学大学院医学研究院 保健学部門）
- ◆**シンポジウム1 日本医療学会共催シンポジウム「心臓突然死の現状と予防」**
座長： 笠貫 宏（早稲田大学 理工学術院大学院（※日本医療学会代表理事））
島本 和明（札幌医科大学）
演者： 「一般住民の連続剖検例における突然死の時代的推移：久山町研究」
永田 雅治（九州大学大学院医学研究院 環境医学分野）
「わが国の心臓突然死の推移とその危険因子 Circulatory Risk in Communities Study (CIRCS)」
大平 哲也（大阪大学大学院医学系研究科 公衆衛生学）
「心臓突然死における予後予測因子の検討」
今木 隆太（北里大学医学部 循環器内科学）
「心臓突然死を防ぐために一心电图検査の重要性」
志賀 剛（東京女子医科大学 循環器内科）
「我が国における心臓突然死とICD治療に関する地域格差と現状」
安部 治彦（産業医科大学医学部 不整脈先端治療学）
- ◆**シンポジウム2 「我が国の大規模コホート研究のこれまでとこれから」**
座長： 上田 一雄（医療法人杏林会 村上記念病院）
上島 弘嗣（滋賀医科大学 生活習慣病予防センター）
演者： 「地域疫学研究と大規模コホート研究：糖尿病と心血管疾患の疫学」
斎藤 重幸（札幌医科大学医学部 第二内科）

「JMS コホート研究の経験とこれから」

石川 鎮清 (自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門)

「茨城県健康研究の歩み」

入江 ふじこ (茨城県保健福祉部保健予防課 健康危機管理対策室)

「NIPPONDATA 研究の成果と展開」

岡山 明 (公益財団法人結核予防会 第一健康相談所)

「50 年におよぶ地域住民の冠危険因子の経年的変遷と新しい冠危険因子の検討」

足達 寿 (久留米大学医学部 地域医療連携講座)

「変貌する心血管病の現状と課題：久山町研究」

清原 裕 (九州大学大学院医学研究院 環境医学分野)

◆シンポジウム3 日本心不全学会共催シンポジウム「心不全を予防する」

座長： 鄭 忠和 (鹿児島大学大学院 循環器・呼吸器・代謝内科学)

和泉 徹 (北里大学医学部 循環器内科学)

※日本循環器管理研究協議会理事長、日本心不全学会理事長

演者：「血管機能を評価して心不全を予防する」

山科 章 (東京医科大学 第二内科)

「心不全予防にむけた看護師の役割と課題」

吉田 俊子 (宮城大学看護学部)

「心不全の治療と予防のEBM：非侵襲的・非薬物療法を考える」

上嶋 健治 (京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター)

◆教育講演「女性の心疾患を予防する」

座長： 磯 博康 (大阪大学大学院医学系研究科 公衆衛生学)

長谷部 直幸 (旭川医科大学内科学講座 循環・呼吸・神経病態内科学分野)

演者：「女性からみた循環器病の危険因子：我が国のエビデンスから」

小久保 喜弘 (国立循環器病研究センター 予防健診部)

「女性の心疾患に対するヘルスケア」

高橋 智子 (北里大学大学院 看護学研究科)

「日本の女性の心疾患の変遷と課題」

天野 恵子 (財団法人野中東皓会 静風荘病院)

◆保健指導レベルアップセミナー：生活習慣病外来の組み立て方

座長： 岡山 明 (公益財団法人結核予防会 第一健康相談所)

講師：「糖尿病患者への患者指導」

砂山 裕子 (財団法人平成紫川会 社会保険小倉記念病院 看護相談科)

「高血圧者に対する保健指導の実践—JSH2009 ガイドラインを踏まえて—」

土橋 卓也 (国立病院機構九州医療センター 高血圧内科)

「治療中の者への保健指導の効果」

松田 昌美 (公立甲賀病院 栄養管理室)

「診療現場での保健指導のポイント」

岡山 明 (公益財団法人結核予防会 第一健康相談所)

◆研究のすすめ方：データ解析、学会発表、論文執筆

講師： 中村 好一 (自治医科大学 公衆衛生学教室)

◆報告会「第7回(平成23年度)日本心臓財団・小林太刀夫賞受賞報告会」

演者： 北里大学東病院心臓二次予防センター保健指導グループ

◆報告会「平成21年度財団法人健康管理事業団による研究助成事業対象者報告会」

座長： 久代 登志男 (日本大学医学部 総合健診センター)

演者：「内臓脂肪蓄積とインスリン抵抗性：メタボリックリスクファクターへの寄与に関して」

大家 理恵 (北陸中央病院)

「Ghrelin (グレリン) とインスリン抵抗性との関連について - 大規模な一般住民検診による疫学的検討 -」

南條 泰輝 (久留米大学病院内科学講座 心臓血管内科部門)

「院外心停止発生直前の活動状況と環境要因が心停止発生に与える影響について」

西山 知佳 (京都府立医科大学医学部 看護学科)

◆一般演題(口演)・・・41題(うち、Young Investigator's Award (YIA) 6題含む)

◆ランチョンセミナー

協賛：ファイザー株式会社

「糖尿病治療における統合的治療の重要性 ～心血管イベント抑制を目指して～」

座長：江頭 健輔 (九州大学大学院医学研究院 循環器病先端医療研究開発学)

演者：岡田 洋右 (産業医科大学 第一内科学講座)

協賛：第一三共株式会社

「心血管病撲滅を目指した降圧治療戦略 ～脳内抗酸化作用と交感神経系抑制～」

座長：今井 潤 (東北大学薬学研究科 医薬開発構想講座)

演者：廣岡 良隆 (九州大学大学院医学研究院 先端循環制御学講座)

◆評議員会

◆総会

◆授賞式

- ・日本循環器病予防学会奨励賞
- ・日本心臓財団予防賞(日本循環器管理研究協議会賞)
- ・日本心臓財団小林太刀夫賞

◆第76回生活習慣病予防講演会 (以下参照)

2. 第76回生活習慣病予防講演会

主題：運動と生活習慣病予防

会期：平成23年6月4日(土)13時30分～15時30分

会場：パピヨン24 ガスホール(〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代1-17-1)

主催：社団法人日本循環器管理研究協議会 財団法人日本心臓財団

後援：日本医師会 日本看護協会 日本栄養士会 福岡県医師会

福岡市医師会 「新老人の会」九州支部 就業の安全と健康を考える会

プログラム：「どうして生活習慣病が増えるのか? ～自分の日常生活を見直してみませんか?～」

演者：小池 城司 (福岡市健康づくり財団)

「スロージョギング、スローステップで生活習慣病が予防・治療できる」

演者：田中 宏暁 (福岡大学 スポーツ科学部)

3. 第24回日本循環器病予防セミナー

会期：平成23年6月29日(水)～7月3日(日)

会場：ホテル アバンシエル京都(〒606-8103 京都府京都市左京区高野西開町36)

主催：社団法人日本循環器管理研究協議会 財団法人日本心臓財団

後援：日本循環器学会 日本疫学会 日本高血圧学会

実行委員長：上嶋 健治 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター教授

実行委員：和泉 徹 北里大学医学部(学部長)/循環器内科学(教授)

(講師・チャーター) 磯 博康 大阪大学医学系研究科公衆衛生学(教授)

上島 弘嗣 滋賀医科大学生活習慣病予防センター(特任教授)同大学(名誉教授)

大久保孝義 滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門(准教授)

大西 浩文 札幌医科大学医学部公衆衛生学講座/同学部内科学第二講座(講師)

大庭 幸治 北海道大学病院 高度先進医療支援センター

大平 哲也 大阪大学医学系研究科公衆衛生学(准教授)

岡山 明 公益財団法人結核予防会 第一健康相談所(所長)

笠原 正登 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター(准教授)

川村 孝 京都大学保健管理センター(所長)

児玉 和紀 (財)放射線影響研究所(主席研究員)

田中佐智子 京都大学大学院医学研究科 EBM研究センター(助教)

高橋 敦彦 日本大学医学部総合健診センター(医長)

中村 好一 自治医科大学公衆衛生学教室(教授)

町田 陽二 北里大学医学部循環器内科学(講師)

三浦 克之 滋賀医科大学社会医学講座 公衆衛生学部門 (教授)
水嶋 春朔 横浜市立大学 医学部社会予防医学教室
・大学院医学研究科疫学・公衆衛生学部門(教授)

保野 慎治 京都大学大学院医学研究科 EBM研究センター (助教)

内容: 【メインテーマ】疫学研究と臨床研究のトータルマネジメント: EBM 再訪
研究プロトコール作成を通じて疫学研究・臨床研究の重要性を学習する
(研究プロトコール作成のための実践講座 初・中級コース)

- ・ EBM の意義と手法を学ぶ
- ・ 循環器疫学研究・臨床研究の企画・実施のポイントを学ぶ
- ・ 循環器病予防・臨床研究デザインを作成する
- ・ グループワークによる検討と全体討論

【講義内容】

- ・ コホート研究: 疫学研究の基盤を学ぶ
磯 博康 / 大阪大学医学系研究科公衆衛生学
- ・ 臨床試験を企画する: 質の高い臨床研究を目指す
上嶋 健治 / 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター
- ・ 文献の批判的吟味: MR の甘言に惑わされない
大久保孝義 / 滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
- ・ 推定と検定: 確からしさを測る
大庭 幸治 / 北海道大学病院 高度先進医療支援センター
- ・ 生存時間解析: 頻度に時間的要素を加味すると
大平 哲也 / 大阪大学医学系研究科公衆衛生学
- ・ 研究計画の作成から実施へ: 目的を実現するために
岡山 明 / 公益財団法人結核予防会 第一健康相談所
- ・ ランダム化比較試験: 最強のツール足り得るか
笠原 正登 / 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター
- ・ 臨床研究のピットフォール: 転ばぬ先の杖
川村 孝 / 京都大学保健管理センター
- ・ 疫学研究の基礎: 第一歩目は着実に
中村 好一 / 自治医科大学公衆衛生学教室
- ・ 疫学研究のための倫理指針: なぜ指針が必要か
中村 好一 / 自治医科大学公衆衛生学教室
- ・ 標準化と精度管理: 疫学研究は誤差との戦い
三浦 克之 / 滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
- ・ バイアスと交絡: 正しい解釈のために
水嶋 春朔 / 横浜市立大学 医学部社会予防医学教室・大学院医学研究科疫学・公衆衛生学部門
- ・ ハイリスク対策とポピュレーション対策: 予防策の講じ方
水嶋 春朔 / 横浜市立大学 医学部社会予防医学教室・大学院医学研究科疫学・公衆衛生学部門
- ・ 症例・対照研究: なくてはならない研究法
保野 慎治 / 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター

定員: 40名

4. 保健指導レベルアップセミナー (学会時開催以外)

※今年度は4回を計画 (場合によっては、下記以外に開催の可能性もあり)

日時: 4月、7月、10月、1月の第3土曜日 13時~18時

会場: 公益財団法人結核予防会 5階会議室(〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-3-12 水道橋ビル)

主催: 社団法人日本循環器管理研究協議会 公益財団法人結核予防会

後援: 社団法人日本家族計画協会

コーディネーター: 岡山 明 公益財団法人結核予防会第一健康相談所所長

内容： 4月・・・脂質異常の知識と保健指導の技術
(予定) 7月・・・高血圧の知識と保健指導の技術
10月・・・糖尿病の知識と保健指導の技術
1月・・・喫煙・飲酒の保健指導
定員： 各回40名

5. コメディカル向けデータ纏め方研修会 ※詳細は未定

会期： 12月を予定
会場： 東京、大阪の2会場を予定
コッサーダー： 岡山 明 公益財団法人結核予防会第一健康相談所所長

6. 日循協認定「生活習慣改善保健指導士(2級)」指定研修会 (日循協後援)

主催： 社団法人日本家族計画協会 公益財団法人結核予防会
コッサーダー： 岡山 明 公益財団法人結核予防会第一健康相談所所長

(1) 行動変容実践のための保健指導者養成セミナーベーシックコース (4日間コース)

会期： 平成23年7月20日(水)～23日(土)
会場： 日本光電工業(株)東中野事業所 研修室(〒164-0003 東京都中野区東中野3-14-20)
内容： **【講義内容】**
・健康づくり施策概論 「健康施策の歴史と健康課題」「生活習慣病とその予防」
・健康教育 「口腔保健」「健康教育の理念と実践」
「メタボリックシンドロームを中心として生活習慣病指導のポイント」
・生活指導及びメンタルヘルスケア
「心身の関連、総合的健康づくり対策」
「生活習慣病の疫学」 「ライフステージ、健康レベルでの保健指導」
・運動の基礎科学 「生活習慣病予防のための運動倫理と実践」
・栄養指導 「公衆栄養の基礎理論」
・研究討議 「意見交換(メタボリックシンドローム関連)」

【演習】 ロールプレイ、事例検討

受講対象 ①都道府県・市区町村・産業保健・医療健診機関等の看護師、歯科医師、薬剤師、助産師、歯科衛生士、栄養士、准看護師

(この4日間のセミナーは、厚生労働科学特別研究において作成された研修教材を基にプログラムを構築しており、食生活改善指導担当者を養成する30時間の研修である。看護師、歯科医師、薬剤師、助産師、歯科衛生士、栄養士等はこの研修会を受講することで、特定保健指導での「食生活改善指導担当者」として活躍することが可能である。)

②その他、医師、保健師、管理栄養士、等の専門職

(2) 行動変容実践のための保健指導者養成セミナー スキルアップコース (3日間コース)

会期： 平成23年7月21日(水)～23日(土)
会場： 日本光電工業(株)東中野事業所 研修室(〒164-0003 東京都中野区東中野3-14-20)
内容： **【講義内容】**
・健康づくり施策概論 「生活習慣病とその予防」
・健康教育 「健康教育の理念と実践」
「メタボリックシンドロームを中心として生活習慣病指導のポイント」
・生活指導及びメンタルヘルスケア
「生活習慣病の疫学」 「ライフステージ、健康レベルでの保健指導」
・栄養指導 「公衆栄養の基礎理論」
・研究討議 「意見交換(メタボリックシンドローム関連)」

【演習】 ロールプレイ、事例検討

受講対象 医師、保健師、管理栄養士、等

7. 機関誌の発行

日本循環器病予防学会誌の発行は年3回を予定。

- ・第46巻2号(平成23年4月下旬発行)
- ・第46巻3号(平成23年10月予定)
- ・第47巻1号(平成24年1月予定)

8. 第2回日本循環器病予防学会奨励賞

選考：平成23年3月26日(月)

受賞者：櫻井 勝 金沢医科大学健康増進予防医学

選考委員：【委員長】和泉 徹 北里大学医学部循環器内科学 教授

【委員】上嶋 健治 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター 准教授

岡山 明 公益財団法人結核予防会第一健康相談所 所長

久代登志男 日本大学医学部総合健診センター 所長

中村 好一 自治医科大学公衆衛生学教授

水嶋 春朔 横浜市立大学 医学部社会予防医学教室・

大学院医学研究科情報システム予防医学部門 教授

山崎 力 東京大学大学院医学系研究科臨床疫学研究システム学講座 教授

9. 第26回日本心臓財団予防賞(日本循環器管理研究協議会賞)

選考：平成23年4月22日(金)

受賞者：鈴木 一夫 秋田県立脳血管研究センター疫学研究部

テーマ：秋田県の脳卒中発症登録と健診データを利用した危険因子の解析と応用

選考委員：【委員長】和泉 徹 北里大学医学部循環器内科学 教授

【委員】上嶋 健治 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター 准教授

岡山 明 公益財団法人結核予防会第一健康相談所 所長

久代登志男 日本大学医学部総合健診センター 所長

中村 好一 自治医科大学公衆衛生学教授

水嶋 春朔 横浜市立大学 医学部社会予防医学教室・

大学院医学研究科疫学・公衆衛生学部門 教授

山崎 力 東京大学大学院医学系研究科臨床疫学研究システム学講座 教授

10. 第7回日本心臓財団・小林太刀夫賞

選考：平成23年2月28日(月)

受賞者：北里大学東病院心臓二次予防センター保健指導グループ

テーマ：地域医療連携ネットワークを基盤とした心血管病患者に対する重症化予防・再発予防活動の取り組み

選考委員：【委員長】和泉 徹 北里大学医学部循環器内科学 教授

【委員】上嶋 健治 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター 准教授

岡山 明 公益財団法人結核予防会第一健康相談所 所長

久代登志男 日本大学医学部総合健診センター 所長

中村 好一 自治医科大学公衆衛生学教授

水嶋 春朔 横浜市立大学 医学部社会予防医学教室・

大学院医学研究科情報システム予防医学部門 教授

山崎 力 東京大学大学院医学系研究科臨床疫学研究システム学講座 教授

11. 平成23年度 第28回財団法人健康管理事業団研究助成事業

対象者：選考規定に基づき、日循協から3件を財団法人健康管理事業団に推薦する

応募締切：平成23年5月23日(月)

選考：平成23年6月中旬(予定)

選考委員： 【委員長】和泉 徹 北里大学医学部循環器内科学 教授
【委員】上嶋 健治 京都大学大学院医学研究科 EBM 研究センター 准教授
岡山 明 公益財団法人結核予防会第一健康相談所 所長
久代登志男 日本大学医学部総合健診センター 所長
中村 好一 自治医科大学公衆衛生学教授
水嶋 春湖 横浜市立大学 医学部社会予防医学教室・
大学院医学研究科疫学・公衆衛生学部門 教授
山崎 力 東京大学大学院医学系研究科臨床疫学研究システム学講座 教授
澤井 廣量 医療法人社団俊和会寺田病院 院長、財団法人健康管理事業団理事

12. 協力事業

(1) 脳卒中週間 (共催)

主催： 日本脳卒中協会

期間： 平成23年5月25日(水)～31日(火)

(2) 2011年世界禁煙デー記念シンポジウム (後援)

共催： 厚生労働省、日本医師会、日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会
たばこと健康問題NGO協議会、「喫煙と健康」WHO指定研究協力センター

日時： 平成23年5月31日(火)

(3) 第4回呉市民ハートフォーラム (後援)

主催： 呉循環器病研究会、呉市医師会、呉市薬剤師会、ファイザー(株)

会期： 平成23年7月9日(土)

会場： 呉市民会館 (広島県呉市中央4-1-6)

(4) 平成23年度40歳からの健康週間 (案内)

主催： 厚生労働省、都道府県、市町村(特別区を含む)

期間： 平成23年10月

(5) 平成23年度生活習慣病予防週間 (案内)

主催： 厚生労働省、都道府県、市町村(特別区を含む)

期間： 平成24年2月

13. インターネットのホームページ広報活動

<http://www.jacd.info/>